

2020年2月14日

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ
Palo Alto Networks 製品ユーザーサポート

Active Directory 環境における LDAP 署名と LDAP チャンネルバインディング有効化
(ADV190023)に伴う影響について (第2報)

平素は Palo Alto Networks 製品ユーザーサポートをご利用くださり誠にありがとうございます。

Microsoft 社より公開されております「Active Directory 環境における LDAP 署名と LDAP チャンネルバインディング有効化」(ADV190023) の Palo Alto Networks 製品への影響につきまして、以下の通りご案内致します。

PA シリーズ/Panorama を LDAP サーバと連携されている場合、下記の設定箇所のチェックボックスがオンになっていれば影響はございません。

(デフォルトでオンとなっております。)

WebUI ログイン > Device タブ (又は Panorama タブ) > Server Profiles >
LDAP Server Profile : Require SSL/TLS secured connection

上記に加えて、LDAP サーバとの接続で使用するポート番号を LDAPS 標準ポートであるポート 636 に変更することがメーカーより推奨されております。合わせて LDAP サーバ側も同ポートでリスンするように設定を変更する必要があります。

以上